

今号のTOPICS

- 「第19回自動認識総合展」「自動認識セミナー」開催
- 「第19回自動認識システム大賞」受賞作品発表
- 「第15回自動認識総合展・大阪」出展社募集
- 「自動認識技術者認定講習・試験」受講・受験者募集
- 「自動認識市場規模調査」へのご協力をお願い

— 第19回自動認識総合展」開催 —

(一社)日本自動認識システム協会では、自動認識システム等に関する普及啓発を目的として、東京と大阪で「自動認識総合展」を開催している。東京で第19回開催となる今回は、99社・2団体の出展があり、盛況のなか、出展社各社の各種ソリューションシステムが多数展示され来場者様との商談や情報交換が活発に行われた。



後列右から三番目 (一社)日本自動認識システム協会 代表理事会長 春山 安成
右から二番目 展示会委員長 伊沢 太郎

■ 99社・2団体の出展、盛況の開幕

去る9月13日、第19回自動認識総合展が幕を開けた。開会式は同時開催である、「IFPEX2017」、「測定 計測展」、「センサエキスポジャパン2017」、「SUBSEA TECH JAPAN 2017」、「TEST2017」と合同で行われた。

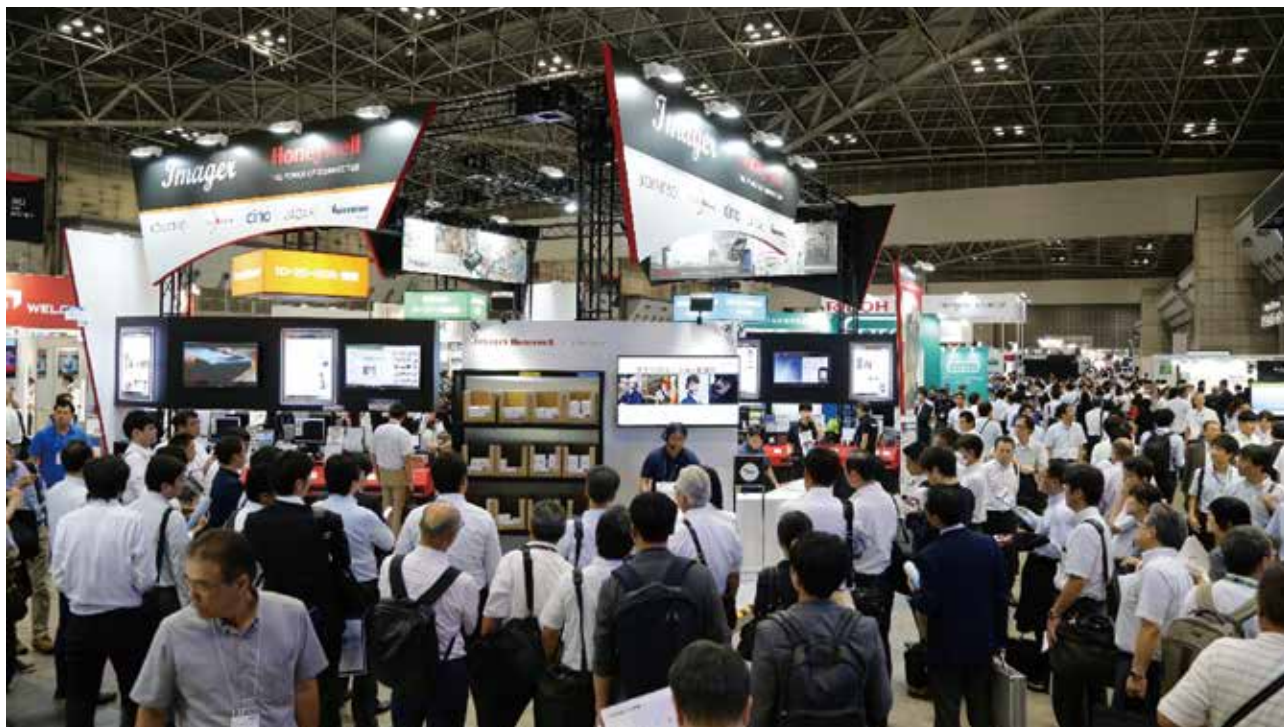
ご臨席を賜ったご来賓の方々を代表して、経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長の片岡 隆一様にご祝辞を賜った。続いて、各展示会を主幹する団体の代表者とご来賓の方々にテープカットを行った。

午前10時に開場。朝早くから大勢の方々に来場いただいた。ご来賓の方々は、各展示会場を一巡し視察された。

■ 基調講演、特別講演

開催初日の10時30分から、会議棟で6展示会合同企画の基調講演、特別講演を開演した。基調講演は経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長 片岡 隆一様による『「Connected Industries」の実現に向けた今後の取り組みについて』、特別講演は経済評論家 勝間 和代氏による『人を大切にするモノづくり』をテーマに講演。多くの聴講者を集めた。

第19回自動認識総合展(展示会)



多くの来場者で賑わう展示会場

展示会場では99社2団体268小間の出展があり、各社が特長のある多くの新製品、新技術を用いたソリューション展示を行った。今回のテーマは「ID First IoTはIDから」とした。IoTの実現に必須であるID技術の最先端を紹介し、自動認識技術・ソリューションの次のステージを来場者に身近に感じていただくことを目的とした。

展示会特長として

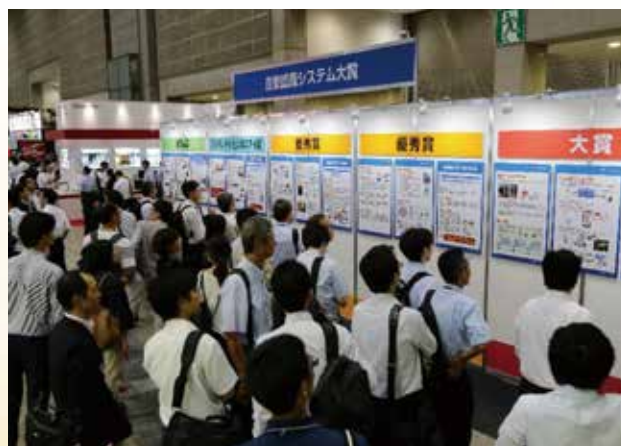
- 先進の自動認識技術を集めたゾーン設置
モバイル&ウェアラブル、画像認識、
センサネットワークの3ゾーン。
- 自動認識セミナー
基調講演、特別講演、事例セミナー
- JAISAセッション
市場統計報告
- チュートリアルセッション
バーコード・二次元シンボル、
RFID、バイオメトリクス
- JAISAフォーラム
- 自動認識システム大賞発表
- 出展社プレゼンテーション

などでいずれも多くの来場者、聴講者を集めた。

今回の来場者数は、初日 5,389名、2日目 6,421名、最終日 7,133名、会期中の総来場者は18,943名と昨年を上回った。



上から見た展示会場



自動認識システム大賞 紹介コーナー

■ 第19回自動認識総合展（基調講演、セミナー）



基調講演会場



熱弁をふるう経済産業省 製造産業局
産業機械課 課長 片岡 隆一様

開会式終了後、会議棟にて基調講演が行われた。『「Connected Industries」の実現に向けた今後の取組について』を経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長 片岡隆一様に講演いただいた。様々な繋がりによって新たな付加価値の創出や社会課題の解決をもたらす「Connected Industries」の実現に向けた国の取り組みを200名以上の聴講者が熱心に聴いていた。

また、自動認識セミナーは最近のトレンドや市場の変化に鑑み、ユーザー視点に立った自動認識技術・ソリューションをテーマに12講座を開催した。内容は社会システム、医療、製造、物流に加えて、RFIDをキーワードとした「コンビニ電子タグ1000億枚宣言」実現に向けた今後の取組、自動認識のベストプラクティス、講演とパネルディスカッションを加えたセミナーを行い、旬なテーマでもあり、多くの聴講者を集めた。その他にも自動認識システム大賞はじめ各賞を受賞した作品の講演もあり、現場で最新の自動認識技術がどのような形で活用されているかがよくわかり、自社でのソリューションを探しているユーザー等多くの聴講があった。また、自動認識システム大賞の説明は展示会アテンドで聴講できない会員を対象に9月1日に自動認識セミナーの名称で別会場にて開催されている。



ディスカッションの模様（コンビニ電子タグ10000億枚宣言）



出展社プレゼンテーションの模様

■ 自動認識システム大賞



第19回自動認識システム大賞は16件の応募があり、予選審査で10作品に絞り込み最終審査で大賞1件、優秀賞2件、フジサンケイビジネスアイ賞1件、特別賞1件を決定した。選定にあたって設定された評価項目は以下の通り

- 【新規性】(技術的)、(市場的)、(企画的)
- 【導入効果】(経済的)、(品質的)、(利便性)
- 【環境社会】

上記項目に各々の作品にポイントを付与して最高ポイントが大賞を獲得した。

自動認識総合展初日の午後5時30分より、会場を有明ワシントンホテルに移して、第19回自動認識システム大賞表彰式を開催した。

まず、自動認識システム大賞審査委員長で当協会の理事である慶應義塾大学名誉教授の小沢慎治氏が以下の様に審査講評を述べた。

今回の応募数は16件で、非会員企業からも4作品の応募があった。これは、展示会効果とともに当自動認識システム大賞の業界への広がりを強く感じるところである。また、活用されている自動認識技術も、単独技術だけでなくバーコードやRFIDなど複合的に使用した作品が多かったのが特長的であった。また、各応募作品も非常に優秀であり、生産、流通、物流、公共、社会インフラなどの分野で「安心・安全」や社会的利便性や経済効果につながるシステムが多く応募されたことが印象的であった。

大賞、優秀賞、特別賞は当協会より、フジサンケイビジネスアイ賞はフジサンケイビジネスアイよりそれぞれ賞状と目録が授与された。(次ページに受賞作品の内容を掲載)



講評を述べる小沢委員長



システム大賞受賞者とプレゼンター

第19回自動認識システム大賞

大 賞	ヤマト運輸株式会社が提供する 「手ぶらチェックインサービス」における RFID の活用 トッパン・フォームズ (株) ヤマト運輸 (株) 札幌物流システム支店	RFID
優 秀 賞	RFID 検体情報統括管理システム “TRIPS” (株) テクノメディカ 富士通フロンテック (株)	RFID
優 秀 賞	画像認識 AI を活用した商品棚認識システム (株) NTTドコモ (株) サイバーリンクス	画像認識
フジサンケイ ビジネスアイ賞	徘徊のおそれのある認知症高齢者を支援する QRコードシステム (株) オレンジリンクス	二次元シンボル
特 別 賞	リングスキャナとスマートウォッチの 次世代ウェアラブルシステム ミライアプリ (株) アイメックス (株)	バーコード

2017年度 (第19回)

■ レセプション



第19回自動認識システム大賞の表彰式に続き、レセプションを開催した。

当協会会長 春山 安成の挨拶に続き、展示会委員会 委員長 伊沢 太郎の乾杯の音頭でレセプションがスタート、来賓、参加企業、理事、招待した各団体の方々が歓談、情報交換等を行い賑々しくレセプションの時間は経過した。最後に当協会副会長の西田 浩一より中締め挨拶があり、レセプションは終了した。



AUTOID & COMMUNICATION EXPO OSAKA

第15回 自動認識総合展 大阪

当協会では、2018年2月22日(木)、23日(金)に開催する、「自動認識総合展 大阪」の出展社を募集しています。

本展示会は、関西で唯一の自動認識機器、ソリューションの専門展示会! です。前回の来場者数は、3,017名。来場者のうちおよそ90%の方が、関西地区からの来場であります。

出展社アンケートでは、会社・製品のPR効果があったの回答が、昨年比16.8% UPの傾向にあります。

是非とも「自動認識総合展 大阪」にて、貴社製品のPRをご検討下さい。

皆様のご出展を心よりお待ちしております。

と き：2018年2月22日(木)、23日(金) [搬入日 2月21日]

と ころ：マイドームおおさか 1階展示場

主 催：一般社団法人 日本自動認識システム協会

後 援：経済産業省近畿経済産業局/大阪府/大阪市/
大阪商工会議所 (以上予定)

特別協力：フジサンケイ ビジネスアイ

協 賛：一般財団法人 流通システム開発センター/
大阪アパレル物流協議会/
協同組合関西ファッション連合 (以上予定)

関西唯一の自動認識機器、ソリューションの専門

AUTOID & COMMUNICATION

第15回 自動認識総合展

2018.2.22(木) 10:00-17:00
23(金) 10:00-17:00

マイドームおおさか 1F展示場

出展社を
募集中!



主 催：一般社団法人日本自動認識システム協会
後 援：経済産業省近畿経済産業局/大阪府/
大阪市/大阪商工会議所 (以上予定)

同時開催：E-space 自動認識セミナー

www.autoid-expo.com

公式サイトはこちら



JAISA

■ 出展対象

自動認識製品・技術

各種プリンタ (バーコード・二次元シンボル、RFID、カード、ラベル、モバイルなど)
各種リーダー (バーコード・二次元シンボル、RFID、NFC、カード、複合、ハンディ・モバイルなど)
各種媒体 (サプライ、ラベル、RFIDタグ、インレット、NFC、各種カード、ZigBee など)
バイオメトリクス認証機器 (静脈、指紋、顔、掌形、音声など)、マシンビジョン、画像認識、OCRシステム

自動認識を活用した各種ソリューション

製造支援システム、流通・物流システム、小売・卸業支援システム、トレーサビリティ、SCM、イベント・アミューズメント支援システム、CRM、セキュリティシステム
医療・教育・図書館・運輸 (鉄道、航空、港湾他)・金融・災害対策等の公共支援システム他

自動認識を活用するための技術・製品

ミドルウェア・プラットフォーム、スマートフォンアプリ、M2M、センサネットワーク、クラウドコンピューティング、画像IoT処理、AI (人口知能)、ディープラーニング、その他

■ 出展料 (消費税込)

一般小間

小間規格：1小間 [間口3.0m×奥行2.0m×高さ2.7m]

種 別	一般小間	
	スペース渡し (間仕切りのみ)	パッケージ装飾付き
JAISA会員	194,400円	270,000円
非会員	216,000円	291,600円
含まれるもの	展示スペース、間仕切り (オクタノルム仕様)	展示スペースとパッケージ装飾 (1小間につき)

■ 出展申込締切

2017年10月31日(火)

■ 問い合わせ先

展示会事務局 (株)シー・エヌ・ティ
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3 FORECAST 神田須田町4F
TEL. 03-5297-8855 FAX. 03-5294-0909
E-mail. expo_osaka@autoid-expo.com http://www.cnt-inc.co.jp

自動認識技術者 資格認定登録制度のご紹介

～社会インフラとして様々な分野で活躍し、今後も更なる
発展が期待されている「自動認識技術」の資格試験～

当協会では2004年より、自動認識技術者の資格認定登録制度を実施しております。特に基本技術者資格においては、“業務経験に偏らない、幅広い知識の修得”や“基礎知識の再確認”そして“さらなるスキルアップ”に、また“社員教育・研修の一助”として、当協会の会員・非会員を問わず、多くの方に本資格認定登録制度をご活用いただいております。

目 的

自動認識技術やシステムの導入・改善等の技術的ニーズに的確かつ迅速な対処ができるよう、エンジニアリング業務・システム業務に従事する自動認識技術者の育成・増加のため、当協会が資格認定登録を行うものです。

資格の種類

■基本技術者資格

新入社員、中堅社員、学生等、自動認識技術に関する基本的な知識の習得を目指す方。

■専門技術者資格(RFID専門技術者資格／バーコード専門技術者資格)

自動認識基本技術者として当協会に認定登録されており、より専門的な知識の習得を目指す方。

資格取得者の認証

資格取得者であることを証明するものとして、当協会が登録証(カード)および、登録証書(賞状)を発行します。また、ご希望の方には当協会のWebサイトで氏名を公表しております。

名刺に資格名と認定登録番号を表記して、自動認識技術に関する知識を有する資格保持者であることをPRするなどの活用方法もございます。

自動認識技術者資格認定試験の実施

■基本技術者資格

2日間の講習及び試験(受験のみも可)

本年度実施予定:2017年 6月23、24日(終了)

大阪:2017年 8月25、26日(終了)

:2017年10月13、14日(終了)

■RFID専門技術者資格

3日間の講習及び試験

本年度実施予定:2017年12月 7～9日(講習)

:2017年12月16日(試験)

■バーコード専門技術者資格

本年度実施予定:2018年2月15日～17日(講習)

:2018年2月24日(試験)

申込み要項

申し込み受付期間

■基本技術者資格

7月開催分 終了

8月開催分 終了

10月開催分 終了

■RFID専門技術者資格

11月13日～11月29日

■バーコード専門技術者資格

2018年1月15日～1月31日

申し込み方法

Webサイトより申込み、入金確認後テキスト発送いたします。

テキストの紹介



●お問い合わせ●

一般社団法人 日本自動認識システム協会
資格試験事務局

電 話: 03-5825-6651

e-mail: license@jaisa.or.jp

試験の実施予定等の最新・詳細情報は当協会Webサイトにて公開しております。

URL: <http://www.jaisa.jp/license/index.html>

自動認識市場規模調査へのご協力をお願い

自動認識市場調査は自動認識に関する機器やサプライ、ソフトウェアの出荷実績、市場動向を取りまとめたもので、平成5年(1993年)から継続して実施しています。より精度の高いデータにするためには皆様のご協力が必要不可欠です。2017年実績調査を1月より開始しますので、是非ご協力をお願いいたします。



平成29年度下期の予定

第12回RFID専門技術者講習・試験

2017年12月7日(木)～9日(土) 講習
2017年12月16日(土) 試験
会場:(一社)日本自動認識システム協会

2018年賀詞交歓会

2018年1月11日(木)
会場:主婦会館

第5回バーコード専門技術者講習・試験

2018年2月15日(木)～17日(土) 講習
2018年2月24日(土) 試験
会場:(一社)日本自動認識システム協会

第15回自動認識総合展 大阪

会期:2018年2月22日(木)～23日(金)
10:00～17:00

展示会場:マイドームおおさか 1階展示場
〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町橋2-5

出展申込み開始等の詳細は、当協会Webサイトや
書面でお知らせいたします。



事務局 だより

第19回自動認識総合展を盛況のうちに終えることが出来ました。出展企業の皆様、ご協力をいただいた皆様に厚く御礼申し上げます。様々な繋がりによって新たな付加価値を実現する「Connected

Industries」はIDなくして実現できません。自動認識の拡大に当協会は努力していきますので、これからも会員皆様のご協力をお願いいたします。

(事務局:高田 義三)

